

令和3年度緑といきもの賑わい事業の採択について

長崎県では、生物の多様性を保全し、未来につながるよりよい環境づくりを目指すため、平成21年度から「緑といきもの賑わい事業」を実施しています。

その取り組みの1つとして、民間団体（社会福祉法人、任意団体等）及び市町が行う生物多様性保全事業の公募を行ったところ8件の応募があり、内容について検討した結果、下記のとおり採択しましたのでお知らせします。

記

- 1 応募事業数 8事業（民間団体7事業、市町1事業）
2 採択結果 8事業（次の一覧表のとおり）

【採択事業一覧表】

○民間団体

NO	事業者	事業名	事業区分
1	崎山鑑瀬自然を守る会 会長 古里 幸一	コダ地区の里地里山再生事業	<ul style="list-style-type: none"> 生物の生息・生育空間の保全等に関する事業生物の生息 普及啓発事業
2	ふるさと自然の会 会長 川内野 善治	ミヤマアカネの保全・カミガモソウ・チゴユリの生育地保全事業	<ul style="list-style-type: none"> 生物の生息・生育空間の保全等に関する事業生物の生息
3	特定非営利活動法人 奥雲仙の自然を守る会 会長 中田 妙子	雲仙田代原地域における郷土種を用いたふるさとの景観作り及び大学生と協働で行う普及啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> 生物の生息・生育空間の保全等に関する事業生物の生息 普及啓発事業 組織基盤強化事業
4	五島自然塾 代表世話人 永治 克行	魚津ヶ崎・八朔鼻の自然を保全して楽しむ事業	<ul style="list-style-type: none"> 保全地域等の保全事業 普及啓発事業 組織基盤強化事業
5	NPO 法人 どうぶつたちの病院 理事長 越田 雄史	ツシマヤマネコ錯誤捕獲防止のための普及啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> 普及啓発事業 組織基盤強化事業
6	NPO 法人 雪の浦あんぱんね 理事長 渡辺 督郎	耕作放棄地活用事業「里山公園作り」	<ul style="list-style-type: none"> 生物の生息・生育空間の保全等に関する事業生物の生息
7	NPO 法人 環境保全教育研究所 代表理事 豊田 菜々子	里山に暮らすカスミサンショウウオやニホンヒキガエルの生息地保全事業	<ul style="list-style-type: none"> 生物の生息・生育空間の保全等に関する事業生物の生息 普及啓発事業 組織基盤強化事業

○市町

NO	事業者	事業名	事業概要
1	佐世保市長 朝長 則男	弓張公園等風景の改善事業	・通景確保事業